

歯周病と 糖尿病

歯ぐきが赤くはれる、
歯ぐきから出血するなどの症状は歯周病のサイン。
一方、のどが渇く、足がつる、体がだるいなどは
糖尿病特有の症状です。
2つの病気はお互いを悪化させ、
歯周病がきっかけで糖尿病が進行することも珍しくありません。

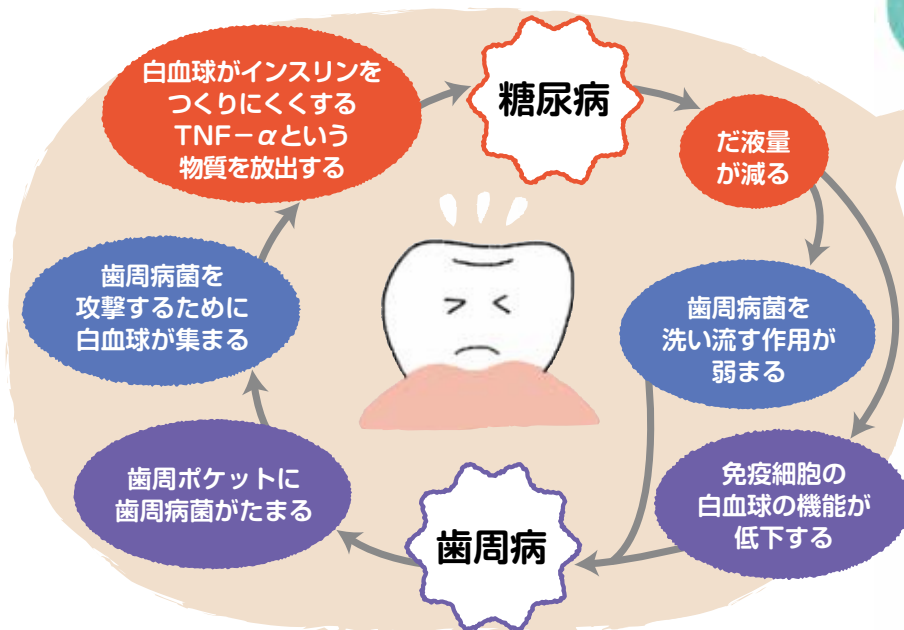
糖尿病はコワイ病気

糖尿病とは、血液中の糖分をエネルギーに変えるインスリンの働きが低下する病気で、放っておくと脳卒中や心臓病、失明などの重篤な合併症を引き起こします。初期は自覚症状がないことから、徐々に動脈硬化や神経障害が進行していきます。そのうち尿の回数が増えた、よく食べているのにやせてしまったという症状などが現れるようになり、やがて深刻な合併症に…。

歯の検診や歯周病の治療に行って、糖尿病が判明したというケースもあります。糖尿病の患者は、身体の抵抗力が低下しているため歯肉の炎症などを起こしやすい人が多いからです。

互いは悪循環の関係

糖尿病と歯周病は影響しあってお互いを悪化させる「悪循環」の関係にあることが近年の研究で明らかになってきました。



歯科で治療を受けるときに…

糖尿病の人が歯科医院で治療を受けるときは、注意が必要です。抜歯や小手術の際に、一時的に血糖値のコントロールが悪くなる場合があります。このようなときは、事前に糖尿病の主治医に相談しましょう。また、歯科医には「血糖値が高い」「糖尿病の治療を受けている」といったことを忘れずに伝えるようにしましょう。